

熊谷駅ピアノを活用したまちの賑わい創出と文化振興事業

実施者：熊谷駅ピアノ実行委員会

社会や地域の課題

コロナ後、熊谷のまちには賑わいが減り、文化活動も一部関係者に限られがちです。駅ピアノ設置から2年が経ち、定期的なメンテナンスとイベント開催を通じて、駅を拠点とした音楽による地域の賑わいと、広く開かれた文化発信を目指しました。



取組概要及び成果

熊谷駅ピアノコンテストを開催することで、多くの参加者や観客が熊谷駅を訪れ、地域の賑わい創出につながりました。特に、映像撮影を目的に駅ピアノを演奏する参加者が各地から集まり、自然と駅周辺に活気が生まれました。今回の事業の、コンテストのファイナリストと地元のピアニストによる2周年記念コンサートには延べ100名近い聴衆が集まり、音楽を通じた文化的発信の場となりました。さらに、イベント後にはファイナリスト同士の連弾演奏が行われるなど、参加者の間で新たな交流や友情も生まれ、駅ピアノが地域の心をつなぐ存在として機能していることを実感しました。こうした取り組みは、単なる音楽イベントにとどまらず、まちの魅力を再発見し、地域全体の活性化にも大きく寄与するものとなりました。